



桑の緑

小坂小学校 学校便り

令和3年11月10日
文責：校長 江上 知男

コロナを越えて…6年修学旅行を実施しました！

平和集会



語り部講話



ハウステンボス



楽しい食事

6年生は、11月5日～6日に長崎県への修学旅行を行いました。6年間で最も重要な体験学習であり、コロナ禍の状況が悪くならないことを願い、念入りの感染防止対策のうえで実施しました。

1日目は、平和学習がメインでした。原爆落下中心地に残される小学校で被爆校舎を見学し、原爆遺構をガイドさんとともに自分の足で廻るフィールドワークを行い、原爆資料館の見学と原爆を経験された語り部の方の講話を聴きました。子どもたちは、本当に真剣なまなざしで、沢山メモを取りながら学習していました。表情はとても充実し、語り部の方のお話もきちんと受け止めていました。ホテル到着後も落ち着いて行動し、友達や他の宿泊者に迷惑をかける行動は全く見られませんでした。

2日目は、思い出づくりがメインでした。ショッピング、ハウステンボスでの体験活動を行いました。1日目と違って変わって、子どもたちはリラックスモードでした。「雨〇」の校長が、なんと昨年引き続き午前中パラッとさせてしまいました。申し訳ありません(笑)。集団行動に一部反省点もありましたが、子どもたちが持つ明るい面、優しい面、たくましい面など、6年生が持つ「よさ」がたくさん見られました。

子どもたちの様子を見て、実施できて本当に良かったと思いました。改めて、私は6年生が大好きになりました。ご理解いただいた保護者の皆様、ご協力いただいた関係者の皆さまに心から感謝します。

5年生が稲刈り体験

5年生は、11月4日(木)に稲刈りを行いました。学校運営協議会・徳永さんの協力を得て、田植えと稲刈り体験をさせていただいています。当日は、地域ボランティアの田原さん・中村さん・清水さんにも一緒に引率していただき、田んぼでは今野さんにもお手伝いいただきました。青少年育成協議会(井口会長)から寄付していただいた「鋸鎌」を手に、約90kgの収穫となりました。ほとんどの子は初めて鎌を持つため、最初は手こずっていましたが、新品の鎌のおかげで、後半は見違えるように上手になりました。「体験することの重要性」を改めて感じました。ご協力いただきました地域の皆さま、本当にありがとうございました。

初体験！

